

楽しかったこと、悲しかったこと、思い出、地域のできごと、イラストやマンガ、エッセイ、サークルのお誘い、趣味や宝物、広報へのご意見・ご感想などどしどしお寄せください。あなたの住所、名前、年齢、電話番号も忘れずに。投稿された人には、記念品を差し上げます。

舞踊協会定期公演会

● 鞍手町舞踊協会

鞍手町舞踊協会では、次のとおり第13回定期公演会を開催します。今回も舞踊愛好者が多数出演します。皆さん、お誘い合わせてお越しください。

- とき 12月5日(日) 午前10時30分から
- ところ 中央公民館
- 入場料 無料
- 問い合わせ 藤間菊 名里 ☎ 42局204 5番まで



百歳からが本番 超高齢でますます輝く 秘訣を伝授

● 役場保険健康課保険年金班

「百三歳児」。「しいのみ学園」や「手作りおもちゃテキスト」などの著者でもあり、しいのみ学園理事長・福岡教育大学名誉教授でもある世界一元気な百四歳児の鼻地三郎さんの講演会を次のとおり行います。みなさんの参加をお待ちしています。



- とき 11月11日(木) 午前10時30分から
- ところ くらじの郷(総合福祉センター)
- 内容 世界一元気な百四歳児が実践する十大「習慣健康法」
- 問い合わせ 役場保険健康課保険年金班まで

「書作八十路三人展」

● 野上光子・荒井たか・郡司島千代

野上光子、荒井たか、郡司島千代が今までに書き溜めたものや新作の書の集大成として次のとおり「書作八十路三人展」を行います。みなさんのご来場をお待ちしています。

- とき 12月2日(木) から5日(日) 午前10時から午後4時30分まで(最終日は午後4時まで)
- ところ 谷尾美術館(直方市殿町10番35号)
- 入場料 無料
- 問い合わせ 郡司島千代 ☎ 42局3508番まで

福岡県民体育大会結果

● 鞍手町体育協会

9月18日と19日に第53回福岡県民体育大会が行われました。鞍手町も鞍手郡の代表として各種目に出場しました。上位の結果は次のとおりでした。

- ソフトボール競技 ▼一般男子の部(4パート) Ⅱ第3位
- 陸上競技 ▼青年男子5000m第4位 Ⅱ金森匡昭(16分18秒)、第8位 Ⅱ古野敏彦(16分46秒)

第21回鞍手町長旗争奪 野球大会結果

● 鞍手町野球連盟

9月5日から26日の毎週日曜日、第21回鞍手町長旗争奪野球大会が行われました。参加チームは20チーム、白熱した試合を繰り広げました。結果は次のとおりです。(丸数字は順位) ①ヤンキース ②福岡スタークラブ ③ミサワテクノ、パイレーツ

ちぎり絵

長友章子さん (中山)

現在、風景にチャレンジしています。冬の悴むような寒さを表現するのに苦心しました。



表装

栗田嘉子さん (中山)

棟方志功の裸婦の版画を数枚いただき、古布等を使って現代風に創作表装にしてみました。いろいろと古布を使って楽しんでいます。



短歌

岡崎登代子さん (室木)

新記録続きの今年の猛暑に鳥も動物たちもさぞびっくりしたことだろう。毎年たくさん来るつばめも今年は数がとても少なかった。玄関近くの電線にいつまでも囀っていた二羽も来なくなった。無事に南の島へ帰ったのだろうか。

電線に二羽のつばめの囀りぬ
立秋過ぎるも猛暑のあした

くらべて元気まちおこし 商工会。プレミアム付 「くらべてまち振興券」発売

●鞍手町商工会

鞍手町商工会では、昨年に引き続き「くらべてまち振興券」を発売します。この振興券は、町内のお店や事業所で利用できます。地域活性化を進めるための取り組みです。

●使用期間 平成22年12月1日(水)から平成23年1月31日(月)まで

●くらべてまち振興券 ▽1冊＝1万円(500円×22枚綴り)＝1万1千円

▽発売冊数＝2千冊▽1人につき3冊まで購入可能(15歳以下の人

は保護者の同伴が必要です)。

●発売場所 鞍手町商工会(鞍手町中

山2768番地)

●発売日時 12月1日(水)から発売

まで 平日の午前9時から午後5時まで ※町内及び町外の人も購入できます

●利用できるお店・事業所

町内のお店・事業所(振興券取扱のステッカーが目印です)ただし、公共機関(町立病院は利用できません)への支払、出資や債務の支払、寄附、有価証券、商品券、図書券、年賀

状、はがき、印紙、切手、ビール券、清酒券、プリペイドカードの購入

などには利用できません

●問い合わせ 取扱店や詳しいことは

鞍手町商工会 ☎42局0357番

まで

楽しい六ヶ岳統一登山

●鞍手町商工会青年部

六ヶ岳を考える会(社団法人直方青年会議所・宮若商工会議所青年部・鞍手町商工会青年部)では、宗像三

女神降臨伝説のある霊峰六ヶ岳を直

方市、宮若市、鞍手町それぞれの登

山口から統一登山を行います。登頂

後は楽しいイベントが盛りだくさん

です。みなさんの参加をお待ちして

います。

●とき 11月3日(祝) 午前10時から

(集合時間9時30分) ※雨天の場合

は11月13日(土)に順延

●ところ 六ヶ岳登山口(長谷)

●問い合わせ 詳しいことは鞍手町商

工会 ☎42局0357番まで

「人と人」

著者は、県内のとある大学に通う学生である。そこで一人暮らしをし、飲食店でアルバイトをしている。今回は、バイトを通して学んだ他人とのかかわり合いについて述べていく。飲食店のアルバイトとい

きの悪い新人と思われていたかもしれない。しかし、自分の中でひとつだけ決めていたことがあった。それは常に感謝をすることだった。客が私を必要とすればありがとう。そして帰るときにもありがとう。最初はぎこちなかったであろう感謝の

と思っている。ひとつ自分の中に芯を通すことは、心の柱となり行動の指針となる。時が経ちアルバイトとして成長した著者はそこにいる相手への感謝と敬意を持ち、回りを見渡し配慮した行動をとっている。これからも著者本人の太いひとつの

リレーエッセー

晴れたらいいね。

加藤勇樹さん(古門・19歳)

VOL 140

うことで無論店員として客と接するわけだが、客にも老夫婦から家族連れ、学生とさまざまである。経験の乏しい著者は、はじめは戸惑いぎこちなかった。客から見れば愛想の悪い店員に映っていたかもしれない。また、アルバイト仲間内でも

言葉も時が柔らかく温かみのあるものに変え、常連客とも笑顔で会話をしている。そしてアルバイトの仲間内でも指導してもらったらありがとう。助けてもらったらありがとう。この繰り返しだけは忘れなかった。だからこそ今の関係を築けている

芯となるだろう。この拙い文章を読んだ読者もひとつでもふたつでも心の中に大きな芯を通して物事に取り組んでいってもらえれば幸いです。

今回は、野口雄也さん(弥生)です。

リフォーム 古野かすみさん(中山)

祖父の絹の羽織でコートを作りました。



陶芸 宮永紀代美さん(中山)

ランプのつもりで作りましたが、中に花を挿して楽しんでいます。



広報ぎやらりー

すてきな作品をお待ちしています

ねんど細工や絵、書、紙細工、陶芸、俳句、短歌など自慢の一品は、ありませんか。「広報ぎやらりー」では、紙面を彩るあなたの作品をお待ちしています。作品についての100字以内の感想もお願いします。役場総務課 ☎42局2111番まで、ご連絡ください。